

FUSEモールド

開発中

2028年量産可能

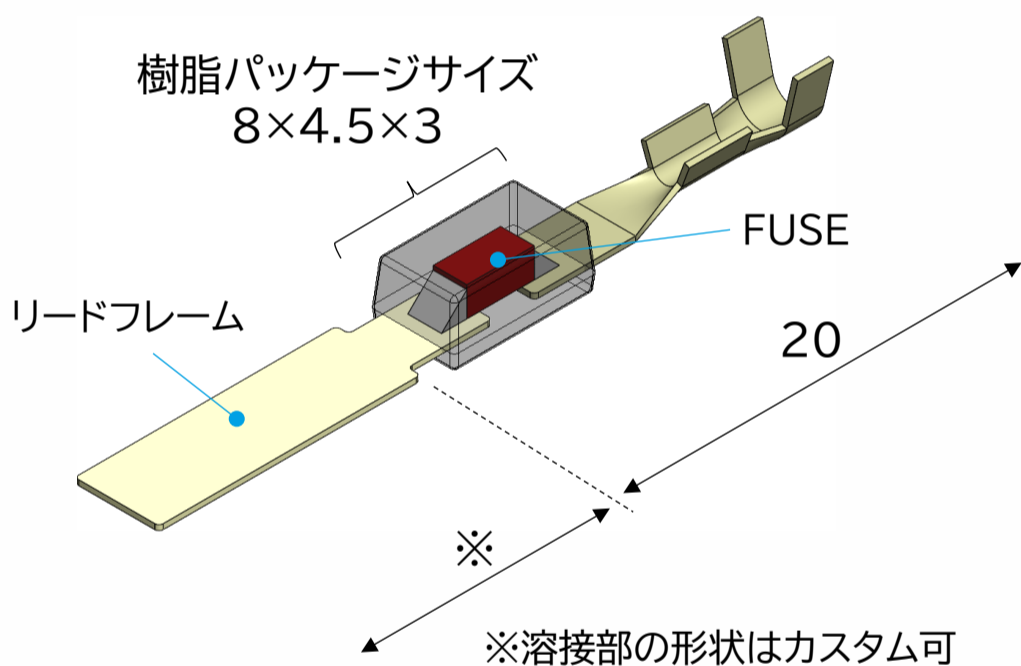
- ・バッテリーの異常電流発生時に回路を遮断/保護する
- ・FPCや基板レスでFUSEを搭載することが可能

背景・課題

- ・セルごとの過電流の管理が必要
- ・バッテリー内の限られたスペースに収める設計が必要

課題への解決・特徴

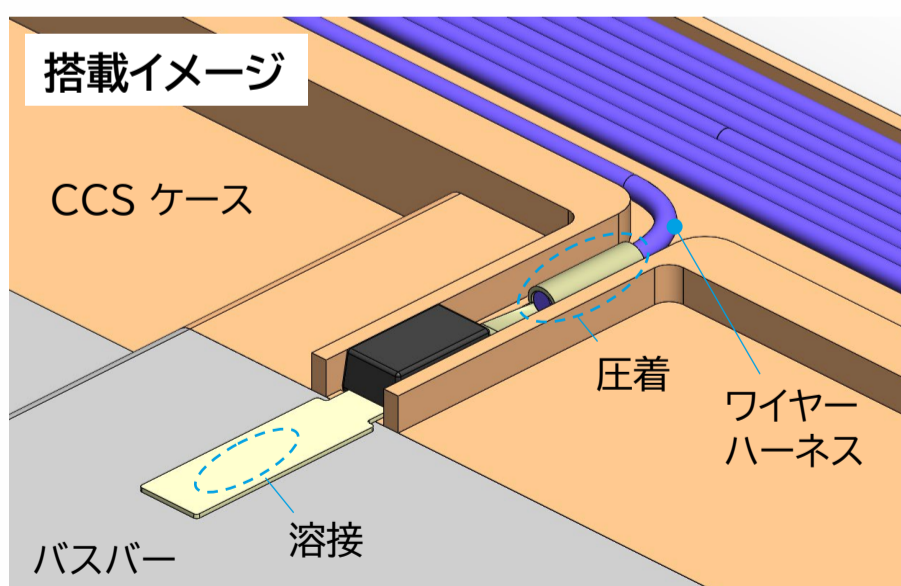
1 チップFUSEをワンパッケージ化 (トランスファ成形)



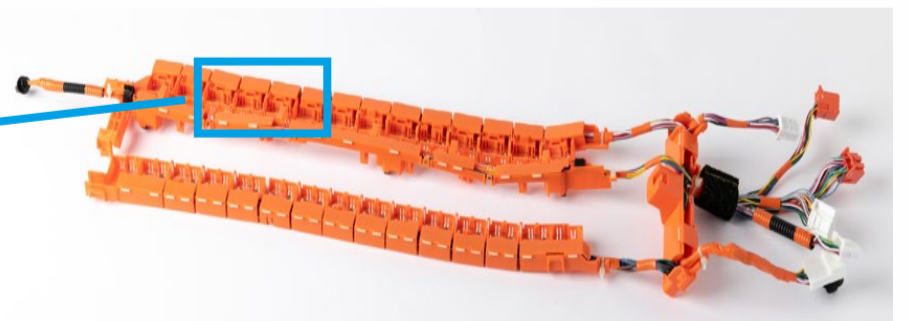
基本特性

使用温度範囲		-40 to 65 °C
FUSE特性	定格電圧	125 VDC
	定格電流	1.6 A
	溶断特性	Max. 1 min (Current 250%)
適用電線		CIVUS 0.35sq
リードフレーム母材 / 表面状態		Cu材 / Snメッキ

2 ワイヤハーネスを使用したフレキシブルな配策が可能



CCS 電線タイプ



用途に応じた選択が可能、内蔵する素子変更などのカスタム設計は応相談